



# 宮代地区まち協通信

第130号

発行日  
令和 6年10月1日  
2024年

## 宮代健康麻雀クラブ



事務局 奥浦 則行

**宮代**健康麻雀クラブは、令和元年に広く会員を募り発足しました。

麻雀と聞くと「賭博・喫煙・飲酒・徹夜」などの、不健康なイメージがありましたが、健康麻雀はマージャンを純粋に楽しむため「お金を賭けない・煙草を吸わない・お酒を飲まない」の健康なスタイルでゲームを行います。そして麻雀は世界一面白いテーブルゲームと言われ、手や頭を使いお話ししながらプレーすることで、脳トレとして、フレイル予防としても効果があるようです。

4人で楽しむ麻雀は多少実力差があっても、勝負は配牌や運に左右されることもあり、老若男女を問わずワイワイと気楽に卓を囲むことができる頭脳プレーなのです。

**宮代健康麻雀クラブ**

は、毎月第二・第四月曜日、午後一時から宮代まちづくりセンターで、和気あいあいとプレーしています。そして、年2回大会を行い、年末には親睦会をします。昔、会社帰りに腕を鳴らした雀土の方時間に余裕ができた女性の方、麻雀は飽きの来ない、長く楽しめるゲームで、お友達を増やすことができます。尚、初心者の方には先輩が優しく指導致します。興味のある方は是非見学にお越し下さい。



## 目次

- 「宮代健康麻雀クラブ」
- 活動報告
- 行事予定 (10月度)
- 文芸の広場  
中山社 北野俳句会
- 「東蛇池が出来たのは」
- 休館日(予定)

## 活動報告

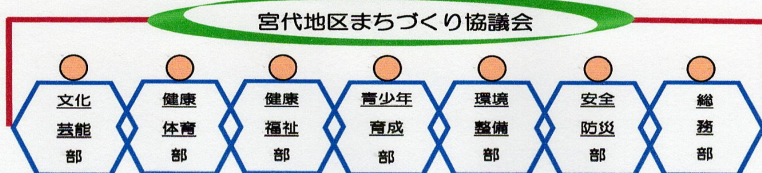
8月24日 宮代小学校の草刈り作業  
PTAとボランティア  
9月18日 宮代文化祭実行委員会



## 行事予定

|   | 事業名            | 日時                     | 曜日 | 場所       |
|---|----------------|------------------------|----|----------|
| 1 | 千之子ども「陶芸教室」    | 2日<br>9:30~11:00       | 水  | まちセン実習室  |
| 2 | いきいきふれあいサロン    | 5日<br>9:00~12:00       | 土  | まちセン大会議室 |
| 3 | 宮代防災会避難所運営訓練   | 6日<br>8:30~12:00       | 日  | 小学校体育館   |
| 4 | 千之子ども「歴史教室」    | 10日<br>9:30~11:20      | 木  | 宮代地内     |
| 5 | 宮代文化祭実行委員会     | 13日<br>9:00~11:00      | 日  | まちセン大会議室 |
| 6 | 健康マージャンクラブ     | 14日・28日<br>13:00~16:30 | 月  | まちセン小会議室 |
| 7 | 千之子ども「お花教室」    | 19日<br>9:30~11:30      | 土  | まちセン大会議室 |
| 8 | 小学校とまち協ふれあい運動会 | 26日<br>8:00~12:00      | 土  | 小学校運動場   |

スクラムの輪



＊鉦響き 数珠繰る音や 地蔵講  
川瀬 慶泉

＊栗の花 白々として 傘をさす  
三和 光子



＊秋出水 道も畑も 水鏡  
傍島 法苑

＊清水の 舞台に誘われ 汗をかく  
中嶋 結映

## 「東蛇池が出来たのは」

宮代の自然と歴史・文化を愛する会 藤塚 久勝

ふれあうこころ集こう  
明るく住みよいまちへ  
宮代地区まちづくり協議会

### (東蛇池お救い普請)

現在、東蛇池のため池は、「県営ため池等整備事業」による改修工事が行われ、水が抜かれており  
普段は見る事ができない池の底を見ることができます。

西蛇池は、古くから南宮大社の防火用水として存在していましたが、東蛇池は、慶応年間に新しく築造  
されたものです。築造のいきさつは次の通りです。

慶応元年(1865年)頃から、ひでり続きで、宮代地区は凶作が続き、慶応2年の秋ともなると、村内  
には食べられない貧窮者が続出する現状となった。この凶作は、宮代地区だけではなく、近在地域の  
何処も同じで、米を借りれる状況ではなかった。

ここで、救済普請が立案されました。

村の窮状をなんとか救う方法を検討、立案し実行しようと努力したのは、朝倉山真禅院住職「秀覚法印」  
と公文所代官職「清水八大夫保実」であった。先ず、救済事業として立案したのが、東蛇池開削計画で  
した。貧窮家族を使役に用い、その賃金に換えて白米を与えることとした。工事の名目は、西蛇池の  
水だけでは火急の防火には不足であることから、「西蛇池の東の谷に、もう一つの池を作り、

防火に万全を期することとする」  
ということで、これが表向きの理由と  
されました。

「お救い米の手当」……次号に続く



### <編集後記>

#### ★ゾーン30・プラス

子どもが巻き込まれる交通事故が増加する傾向にあります。県警によりますと、  
子どもが巻き込まれる事故の多くは、住宅街や通学路など幅員が狭い「生活  
道路」で発生しているとのこと。この「生活道路」について、岐阜県では、現在最高  
速度を30キロに制限し、道幅を狭めるためのポールや緩やかな段差などを設置  
する「ゾーン30プラス」の指定をすすめています。県内では、学校の周辺を中心  
に今後も増やす方針です。宮代地区でも、現在「ゾーン30プラス」の設置が  
計画されています。お車を運転される方も周囲に配慮した運転を心掛けて下さい。

### 10月・11月の休館日(予定)

10月 1日(火)・ 8日(火)  
15日(火)・ 22日(火)  
29日(火)  
11月 5日(火)・ 12日(火)  
19日(火)・ 26日(火)

### 編集・発行

〒503-2124

不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター

TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明

E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp

紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい

宮代まちづくりセンター西方の景色

